

修了評価の方法

評価基準作成者：砂原 涼志

評価方法及び合格基準	<div>1 出題範囲</div> <div>● 「(2)介護における尊厳の保持・自立支援」から「(9)こころとからだのしくみと生活支援技術」までとする。</div> <div>2 出題形式</div> <div>● 五肢択一形式及び選択式問題または正誤式問題、空欄記述問題、記述形式とする。</div> <div>3 出題数</div> <div>● 択一問題32問(各 2 点 計64点)、</div> <div>● 選択式問題または正誤式問題 1 問(各 3 点×4カ所 計12点)</div> <div>● 空欄記述問題 1 問(各 4 点×3 カ所 計12点)</div> <div>● 記述式問題1問(12点)</div> <div>全問正解:100点満点</div> <div>4 合否判定基準</div> <div>● 70点以上</div> <div>5 不合格になったときの取扱い</div> <div>● 結果発表後、直ちに 30 分の補習の上、再評価を行う。</div> <div>なお、再評価に係る合格基準は70点以上とする。</div> <div>補習料:(補習費用:無料、再評価費用:1 回目無料、2 回目 5,000 円)</div> <div>● 再評価を最大 2 回まで実施する。</div> <div>なお、再評価の結果、不合格であった者は未修了扱いとする。</div> <div>● 再試験の不合格者には、修了評価者が直ちに個別指導を行い、再試験を実施する。</div>
------------	---